

職員募集

国家公務員採用 専門職試験 (高卒程度)

海洋調査・海洋情報のスペシャリストを養成します。

海洋権益の確保・航海安全・防災・海洋環境の保全等に資するため、水深や海流などのさまざまな海洋データを収集・解析し、海洋情報を提供する海上保安官を養成するため、海洋の科学的資料の収集・解析に必要な知識・技能を習得する課程です。国家公務員として1年間の専門教育(給与支給あり)を経て、本庁(東京)や全国各地の管区本部などで勤務します。

- 受験資格：概ね 30 歳までの高卒以上の方
- 試験区分：国家公務員採用 専門職試験
海上保安学校学生採用試験 (海洋科学課程)



授業の様子



実習の様子

海上保安庁海洋情報部
〒100-8932 東京都千代田区霞が関3-1-1
中央合同庁舎第4号館
電話03-3595-3601

海上保安庁海洋情報部ホームページ
URL: <https://www1.kaiho.mlit.go.jp/>



2023年3月発行

海洋調査

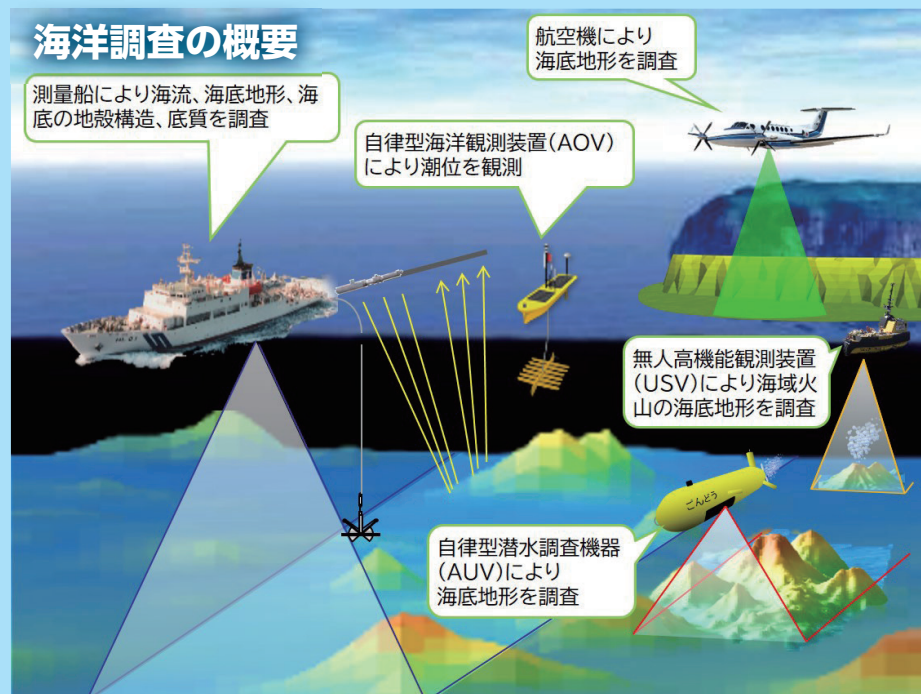
海上保安庁では、海洋権益の確保、海上交通の安全、海洋環境の保全や防災といったさまざまな目的のために海洋調査を実施しています。特に近年では、我が国の管轄海域や新たな海洋資源の開発・利用等への関心が高まるなか、海洋権益確保の基礎となる海洋調査が重要となっています。



測量船による調査



航空機による調査



自律型海洋観測装置 (AOV)



自律型潜水調査機器 (AUV)

海洋情報の提供

海洋は、海運や水産業、資源開発、マリレジャー等、さまざまな目的で利用されており、それぞれの目的によって必要となる情報が異なります。海上保安庁では、海洋調査により得られた多くの海洋情報を基に、それぞれの目的に合わせ、ユーザーの利用しやすい形での情報提供に努めています。

海洋速報

海洋状況表示システム (海しる)

航海用海図

海域火山データベース

航行警報 ビジュアル情報ページ

潮流推算



海にかかわる、すべての人へ。



海上保安庁海洋情報部